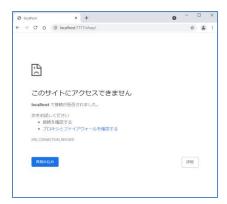
# 現象から判定する Spring エラー判別方法(2021/5/15)

# 目次

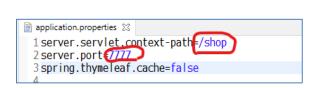
1.	「このサイトにアクセスできません」(URL 間違い)	2
2.	「このサイトにアクセスできません」(URL 正しい)	2
3.	Spring 起動しない。	3
4.	Spring 起動しない。	3
5.	URL 正しいのに「Not Found, status=404」。	3
6.	「Internal Server Error, status=500」。(Error resolving template)	4
7.	「Internal Server Error, status=500」。(Error resolving template)	4
8.	「Internal Server Error, status=500」。(Java の各種例外)	5
9.	「Internal Server Error, status=500」。(An error happened during template parsing)	5
10.	その他のエラー要因	6
11.		6

# 1. 「このサイトにアクセスできません」(URL 間違い)



# 【原因】

URL 間違えている。テキストのサンプルでは、下記の様に「/shop」、「7777」を URL に用いる。

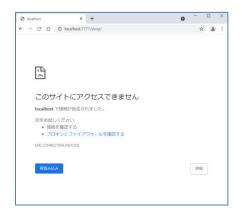




#### 【修正方法】

「正しい例)http://localhost:7777/shop」の形でアクセスしてください。

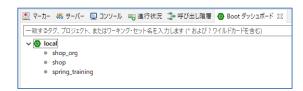
# 2. 「このサイトにアクセスできません」(URL 正しい)



#### 【原因】

Spring を起動していない。下記例は終了しています。





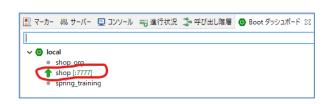
# 【修正方法】

Spring を起動してください。

#### 3. Spring 起動しない。

Boot ダッシュボードみると「↑」ついていた。





#### 【原因】

起動済みの Spring Boot アプリケーションがあります。

# 【修正方法】

赤丸のアプリケーションを停止して再起動してください。

# 4. Spring 起動しない。

Boot ダッシュボードみると実行されてない。





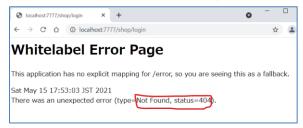
#### 【原因】

何らかの要因で残ってしまった起動済みの Spring Boot アプリケーションがあります。

#### 【修正方法】

Eclipse や SQL Developer 等の Java アプリケーションを終了し、「Ctrl」キーと「Shift」キーを押しながら「Esc」キー押下でタスクマネージャーを起動し、全ての「javaw.exe」を右クリックして[タスクの終了]で終了させてください。

#### 5. URL正しいのに「Not Found, status=404」。



# 【原因】

Java ソースのコントローラーのパスを打ち間違えている。

#### 【修正方法】

正しいパスに修正する。

@RequestMapping の path は「/」から始まるので抜けがないように注意。

6. 「Internal Server Error, status=500」。(Error resolving template) URL、コントローラーの path 正しい。 例外は「TemplateInputException:Error resolving template」。



#### 【原因】

下記赤線箇所の様に HTML のパス表記が違っている。

```
EST-S. B. THE DEPOSITE OF THE PROPERTY OF THE
```

# 【修正方法】

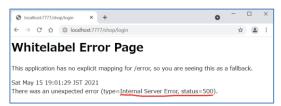
打ち間違えている Java ソースのメソッドでの HTML のパス表記を修正する。 HTML のパス表記の場合は「/」から始まらないので、間違えないように注意。

「.html」も不要なので付記しない。

(「redirect:/」、「forward:/」の際は「/」必要。テキストP.52)

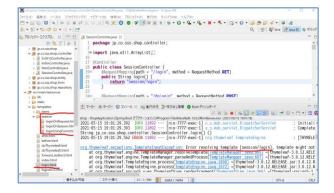
```
| Description |
```

7. 「Internal Server Error, status=500」。(Error resolving template) URL、コントローラーの path、HTML のパス正しい。 例外は「Template Input Exception: Error resolving template 」。



#### 【原因】

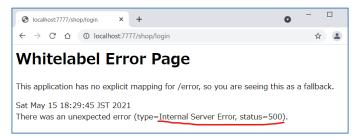
HTML パスはあっているが、HTML ファイルが存在しない、存在するが場所(フォルダ)が違う、ファイル名間違えている。



## 【修正方法】

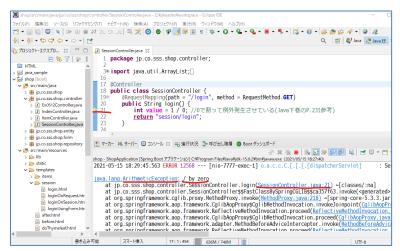
HTML ファイルが存在しない→HTML ファイル作成する。 存在するが場所(フォルダ)が違う→正しい場所(フォルダ)に移動する。 ファイル名間違えている→正しいファイル名に修正する。

8. 「Internal Server Error, status=500」。(Java の各種例外)
URL、コントローラーの path、HTML のパス、HTML ファイル正しい。
例外は「Java の各種例外」。



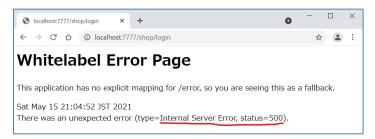
#### 【原因】

コンソールにコントローラーの行番号が上の方にある場合、メソッド内で例外エラーが出ている可能性が高い。 コントローラーの行番号(SessionController.java:21)や、例外名を参考に誤りを修正する。



【修正方法】

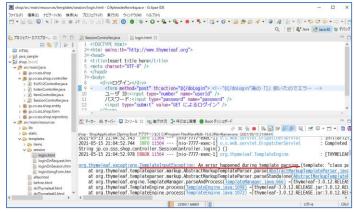
9. 「Internal Server Error, status=500」。(An error happened during template parsing)
URL、コントローラーの path、HTML のパス、HTML ファイル、Java コード正しい
例外は「TemplateInputException: An error happened during template parsing」。



# 【原因】

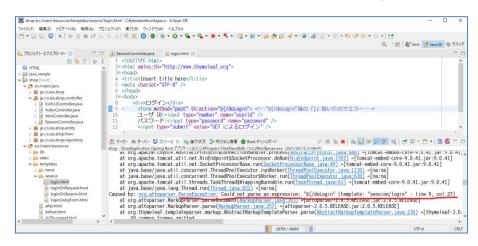
「An error happened during template parsing」であれば、Thymeleafの記述間違いなので、

#### 2 つめの Exception の出現個所を探す



# 【修正方法】

下記の様に問題表記("@ $\{\dologin''\}$ )と、原因ファイル名("session/login")、行:9、列 27 とあるので、手掛かりにして打ち間違いを修正する。(例の場合は@ $\{\dologin の後の「\}$ 」が抜けている)



# 10. その他のエラー要因

体系だったエラー現象になっていないので記載・説明が難しいが、

他の要因として pom.xml 記載ミス、application.properties 記載ミス、パッケージ構成/配置ミスなど有り得る。

#### 以上

~~~~~好評なら JPA/JPQL のエラーの見つけ方例も記載します~~~~

11.